

令和5年12月11日（月）

## 同じ川に 二度は入れない。万物は流転する！

斎藤孝著の「こどもギリシア哲学—汝自身を知れ！—」で紹介されているヘラクレイトスの言葉です。

ヘラクレイトスは「同じ川に二度は入れない」と言った。1分前に入った川の水は流れていくから、1分後の今の水とは違う。僕は小さいころ、家の近くの安部川に何度も入ったけれど、ただの1回も同じ川の水に入っていなかったことになる。

そこから、すべてのものは変化しつづけることを「万物は流転する」とヘラクレイトスは言ったんだ。ギリシア語では「パンタ・レイ」と言う。

友だちだって、クラスが替わったら代わることもあるし、若いと思っていたお母さんがいつの間にか年をとった。人生は変わっていくことだらけだよ。ふつうは変化しないものを大事にしたくなるけれど、ヘラクレイトスはものごとは変化するのがポイントだと言ったところがすごいんだ。

仏教ではそれを「諸行無常」と言って、『平家物語』の最初にも「諸行無常の響きあり」とある。お釈迦様とヘラクレイトスの考えは、つながっているのかもしれないね。ものごとはいつも変化しているのとらえて、柔軟に対応しよう。